開催記録

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | 第２回子ども・子育て会議 |
| 開催日時 | 令和４年３月28日（月）　午後6時30分～午後7時35分 |
| 開催場所 | 会津美里町役場本庁舎　大会議室 |
| 出席者 | 別紙名簿のとおり（欠席者３名） |
| 議題 | １　第２期会津美里町子ども・子育て支援事業計画進捗について２　次代を担う人材育成プロジェクトについて３　会津美里町教育委員会事務局組織変更について |
| 資料の名称 | 資料１　第２期会津美里町子ども・子育て支援事業計画 |
| 記録方法 | □全文記録　■発言者の発言内容ごとの要点記録　□会議内容の要点記録 |
| 内　　　容 |
| １.開会２.会長あいさつ３．協　議（１）第２期会津美里町子ども・子育て支援事業計画進捗について・　看護師の配置については隔週勤務であるのか。　　→常時勤務で配置する。・　職務内容はどのようなものか。　　→保育中に体調不良となった場合、医務室において、体調不良児の対応や、園の保健だより等を通しての感染症対策啓発など、学校の養護教諭のような役割を担うものである。・　看護師配置や障がい児の対応など、様々な支援を町からいただいている。現在保育士の確保が難しくなっていることからも、他自治体で取り組んでいる、家賃補助について、検討していただきたい。　　・　今後、少子化が加速するため、量の見込みの見直しを検討いただきたい。（２）次代を担う人材育成プロジェクトについて・ 小学校中学校連携で育ったものを高校生となっても継続し、地域の方の連携、町のいいとこを認識することで、将来Uターンにつながり、さらには少　子化対策になるのではないか。　　→高校で探究学習を実施しているが、中学生でも取り組むことや、高校生と中学生での議論することも必要だと考える。　・　職業体験やボランティア活動することで保育教諭を志す動機になっている。そのため、コロナ禍ではあるが、中学における職場体験を継続して実施していただきたい。・　園の行事で餅つきを実施しているが、このような取組は地域住民との関わりを持てることや、伝統行事の継承も含めてコロナ禍ではあるが、継続して実施してもらいたい。・　幼児教育は五感で感じることが大事であり、児童たちが自分で考えることによって語彙力につながる。・　幼少中の連携については、現在連携できているとは感じられない。小学校に要録を説明したが、内容をわかっているのか疑問である。プロジェクトにある幼少中の連携をこれから十分に図る必要がある。（３）会津美里町教育委員会事務局組織変更について　　・　質疑なし４．閉会 |